

法政大学大原社会問題研究所

所 報

(1999.6.1 ~ 6.30)

刊行物 (研究所叢書)

横関至『近代農民運動と政党政治 農民運動先進地香川県の分析』(御茶の水書房)

その他の刊行物

『日本労働年鑑』第69集

『大原社会問題研究所雑誌』488号(1999年7月号)

『新着図書目録』194号(1999年6月1日発行)

図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	78	27	105
受 贈	36	25	61
合 計	114	52	166

閲覧サービス

閲覧

開館日数 26日
 閲覧人員 43名
 貸出図書 39冊

コピーサービス

学 外 31件 1704枚
 学 内 6件 65枚

日 誌

- 1日 見学来所：川崎市労働会館主査 新井俊吉氏，同小川誠治氏
- 8日 私立大学図書館協会レファレンス分科会 (於：法政大学多摩キャンパス) 参加：遊座圭子(資料担当)
見学：私立大学図書館協会レファレンス分科会20名(案内：遊座圭子)
- 9日 来所：山本潔氏(東京大学名誉教授)
- 11日 “OISR-Watch” 第4号発行
- 12日 加齢過程における福祉研究会

報告者 足立公一郎氏(日本尊厳死協会事務局長)

テーマ 「日本における尊厳死?その考え方と現状」

14日 竹田誠氏より国労資料受贈(ダンボール4箱)

16日 1999年度第3回運営委員会

議題 諸報告

特別報告 渡辺勉論文の大原雑誌への取り扱いについて

審査事項 1998年度予算, 1998年度事業報告書

17日 第54回経済資料協議会・総会(～18日, 於: 竜谷大学深草学舎) 参加: 上田洋子(図書担当)

19日 加齢過程における福祉研究会

報告者 町田隆男氏(松本短期大学教授)

テーマ 「在宅ターミナルケア実現の社会的条件 心安らかなターミナルを迎えるために」

22日 事務会議

大原デジタルライブラリー(ホームページ)の書評欄, 200本に達する

23日 来所: アンドリュウ・ゴードン氏(ハーバード大学歴史学部教授)

見学来所: 「女性の歴史と未来館」(仮称) 開館準備室, 小林恭子氏, 村上和子氏

研究員会議

議題 諸報告

寄贈資料の保存等について

月例研究会

報告者 梅田俊英(大原社会問題研究所兼任研究員)

テーマ 「明治期労働運動史概論 大原社研編『日本の労働組合100年』の中間報告として」

25日 『日本労働年鑑』第69集刊行

“OISR-Watch” 第5号発行

29日 『日本の労働組合100年』編集会議

30日 来所: マイクロサービスセンター 中山一雄専務取締役

大原社会問題研究所雑誌 No.491(1999年10月号)
 1999年10月25日発行
 定価 1,000円(本体952円), 年間購読料12,000円

編集人 早川征一郎

発行人 法政大学大原社会問題研究所

所長 早川征一郎

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342

電話 042(783)2307

投稿募集

本誌は社会問題・労働問題に対する論文，調査報告，書評を広く募集しています。下記の規定に基づいてご投稿下さい。

投稿規定

1. 原稿は，ワープロ原稿による未発表のものに限ります。
2. 論文の長さについては，400字詰原稿用紙50枚程度が望ましい（図表を含む）。
3. 本誌に初めて投稿する場合には，研究歴など簡単な履歴を添付してください。
4. 編集委員会で審査のうえ，採否をご連絡します。
5. 原稿2部を下記まで送付してください。
『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会

論文執筆要領

論文を執筆される場合には，下記の点に留意してください。

執筆者校正の際には，原則として原稿を返却しませんので，原稿のコピーを確保しておいて下さい。

原稿をプリントアウトする場合には，ある程度の行間を取って下さい。

- 1 一般的な原則
横書きとする。
タイトル，氏名の次に簡単な目次をつける。
原稿の最後に，執筆者名（ひらがな），肩書き（所属，職名）を記入する。肩書きは大学の場合には，学部，研究所等の名称まで表記する。
注をつける場合には，各章ごとに分割せず，最後に一括し，通し番号をつける。
図，地図などは，可能な限りトレース済のものを提出する。
- 2 注記の方式
日本語の図書・論文の場合
A. 日本語で書かれた図書については，著者名，書名（書名は『』で囲む），出版社名，発行年（原則として西暦）の順に書く。ページ数を記入する場合には，発行年の次に記入する。
（例）法政大学大原社会問題研究所編『《連合時代》の労働運動』総合労働研究所，1992年，10頁。
B. 著者が2人の場合には，両者の姓名を書く。3人以上の場合には，「他」の方式も可とする。
C. 論文については，執筆者名，論文名（「」で囲む），掲載雑誌名（『』で囲む），巻号，発行年月日の順に書く。
（例）加藤譲治「ポストモダニズムと労働組合」『大原社会問題研究所雑誌』404号，1992年7月。
D. 注の最後は，かならず「。」で止める。
欧文の図書・論文の場合
A. 欧文の図書については，著者名，書名，発行地（あるいは出版社名），出版年を書く。書名は，イタリックにするので，下線を引くなどして書名の部分を他の部分と区別する。
B. 論文の掲載雑誌名は，イタリックとする。
C. 再出を示す「ibid.」「op. cit.」などもイタリックにする。
D. 注の最後は，かならず「。」で止める。

以上